

子どもたちの「あふれる笑顔 きらめく瞳」をめざして



中学校区一貫教育校園 玉野市立玉小学校 学校だより第3号（令和5年4月17日）



4月12日（水）、入学式を行いました。
今年度は20名の児童が入学しました。

1年生の緊張しながらもしっかり頑張る姿、保護者の皆様、在校生の協力もあり、温かく、そして引き締まった式となりました。ありがとうございました。



入場 6年生と手をつないで、入場です。【ドキドキ感】と【ワクワク感】。



お祝いのことば

私からは、新入生のみなさんに2つ、お願いしました。

○あいさつができる子どもになろう。

（たくさんの友達となかよくできます）

○先生のお話をよく聴く子どもになろう。

（よく聴いて、よく考えると、いろいろなことが分かるようになります）

お祝いのことばの最初に『新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます』と言った時に1年生のみなさんが『ありがとうございます！』と大きな声で返してくれました。驚いたのと同時にとても嬉しかったです。思わず「すごいなあ！」と言ってしまいました。



「一同起立」…きちんとした姿勢ができていますね。



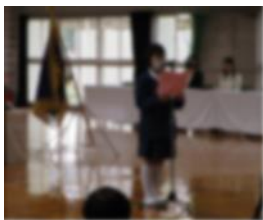
しっかりと相手を見て、お話が聴けていますね。

学級担任紹介・新入生呼名

1年い組担任、貝原里沙先生、なかよし学級担任、鳴坂浩和先生を紹介した後、先生たちが新入生一人一人の名前を呼びました。

大きな声で【はい】と返事をする人が多く、とても嬉しかったです。

歓迎のことば



在校生を代表して6年近藤 維咲さんが堂々とした姿勢で、立派でした。「玉小にはいっぱい楽しいことがあります」「玉小の人たちはみんな優しいです」「分からないことがあったらお兄さん・お姉さんにきいてください」と新入生に伝えました。近藤さんが伝えたことは校長先生もそう思います。「玉小の子どもたちは頼もしいなあ」と思いました。

様々な場面でのフォトショット



受付場所…1年生に名札をつけたり、げた箱に案内したり、教室まで一緒に行ったり、6年生大活躍。



教室…机の上の配付物の確認や荷物の整理など、保護者の方と一緒に行いました。ここでも6年生大活躍。

式前…担任の先生が入学式の動きなどを確認中。

2～4年生は前日の掃除を、5・6年生は会場準備をがんばりました。それに加え6年生は受付・式・片付けを率先してがんばりました。また1年生を優しく気づかう姿が多く見られました。どの学年も立派でした。ありがとう。



最上級生としての振る舞いが素晴らしかったです。

式後…多目的ホールで1年生はビデオ鑑賞。一方、教室では保護者の方に担任が話をしました。



学校ホームページにも、前日の準備の様子を載せています。